

JELLY BEANS Group

再生重油製油所運営事業 補足説明資料

2025.9.17

事業概要

本事業は、国内廃油をリサイクルし非化石燃料として再生することで、持続可能なエネルギー循環システムを実現することをミッションとします

①リサイクルの推進

廃油を国内で回収し、再生処理によって新たなエネルギー資源に変換することで、無駄な資源流出を防ぎ、循環型のエネルギーシステムを確立し

②非化石燃料の創出

再生重油は、従来の化石燃料と比べCO2排出を大幅に抑制できる非化石燃料の為、環境負荷を低減しつつ、持続可能なエネルギー供給を実現します。

③経済効率の向上

高コストで海外に流出していた廃油資源を国内で有効利用することで、エネルギー処理コストの削減と地域経済の活性化を促進します。

現在、国内廃油の中でも特に外洋船は高い廃棄コストのため、使用済み油を日本国内で適切に処理せず、中国など海外に廃棄しているケースが多く見受けられます

本事業は、貴重なエネルギー資源である廃油を効率的に回収し、高度なリサイクル技術で再生重油として再利用するものです。これにより、化石燃料の代替となる非化石燃料を供給し、CO2排出量の削減、環境保全、エネルギー循環の促進に貢献します。

本事業が提供するサービスは、以下のフローで一貫して行います

SERVICE① 回収サービス

船舶が寄港中に、使用済みエンジンオイルやフラッシング油を迅速に回収。電話などで3日前の依頼受付と前日の最終確認で確実な運用を実現。

SERVICE② 油の分析・分類

回収後、各種油の状態を精密に分析し、再生可能な油と適正処理が必要な油を分類。

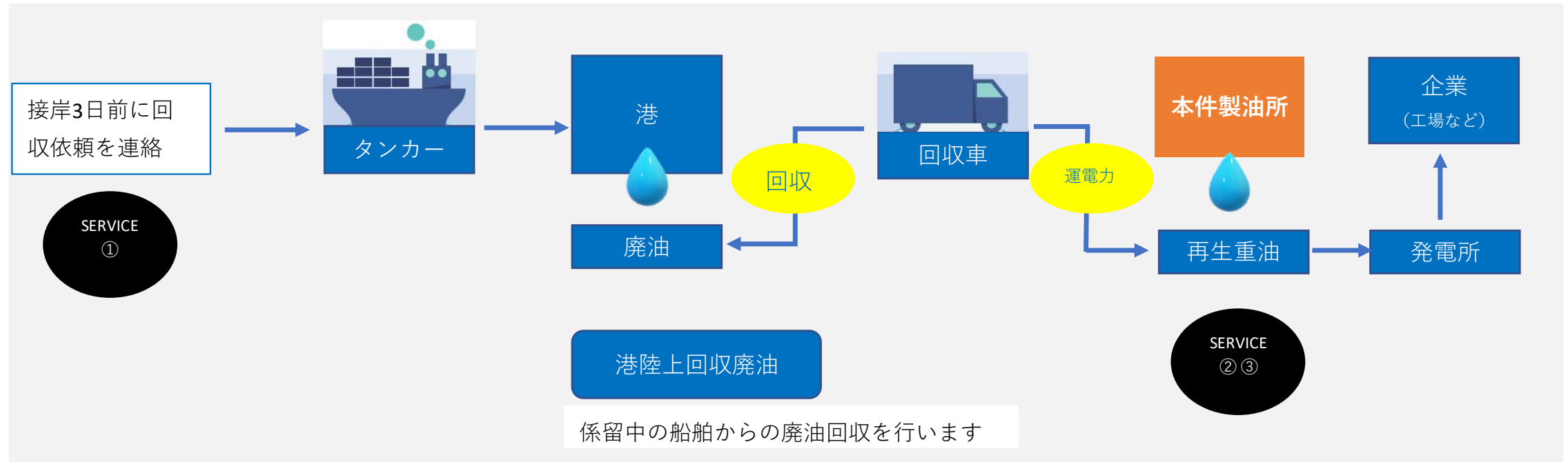
SERVICE③ 再生処理および適正処理

再生可能な油は最新の技術で再生重油へと加工。再生不可能な油は、環境基準に則った適正な処分方法で処理。

SERVICE④ ワンストップ体制

SERVICE①～③の回収から処理、再生製品の販売まで一括して管理することで、全体の効率化とコスト削減を実現

SERVICE④ワンストップサービスの概要



油処理の需要増加と再生エネルギーへの関心の高まりは、絶好の機会と捉えられます

①環境規制の強化

近年、海洋環境保護のための法規制が厳しくなり、適正な油処理の需要が高まっています。

②再生エネルギー需要拡大

CO2削減や持続可能なエネルギー供給に対する社会的関心の高まりが追い風となっています。

③港湾地域のニーズ

主要港湾における船舶からの使用済み油回収ニーズは、今後も拡大する見込みです。

廃棄油については年間約270万トンともいわれており、本事業で生成される再生油が含まれる「未活用エネルギー」の日本国内での供給量は全体のたった3%程度と非常に低いことから、この資源の乏しい日本では大きなポテンシャルを秘めている「都市油田」とも期待されております。この「都市油田」という概念は、これまで認識されてきた単なるリサイクルではなく「都市の資源価値を再定義する」という新たな価値創造とも言えます

前頁の市場環境に本事業のワンストップサービスを組み合わせて廃油リサイクル事業において確固たる地位を築き、更なる成長を目指します。

競合との差別化ポイント

単なる油回収に留まらず、回収製品の販売までを一貫して提供するワンストップサービスを提供し、最新の再生技術と徹底した品質管理により、環境負荷を大幅に低減いたします。

差別化戦略

- ①迅速な対応体制と安定した回収システムの構築
- ②法規制の変動に柔軟に対応できる運営体制の確立
- ③最新の再生技術と品質管理を前提とした回収から販売までの高精度のワンストップサービスの展開

JELLY BEANS Group

本資料における将来の展望に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づいております